

ツナグトレポーター制度について

1 令和7年度の事業課題

- ・レポーター養成講座について、「芸術文化」を見る視点やレポートを書くルールなどについて、もう少し学びたいという声があった。初回にはパワーポイントを用いて、第2回～第4回は実践的に伝え、ルール等を伝えたが、少し内容を掘り下げることが必要がある。

2 令和8年度制度内容

(1) 目的
・レポーターが、サイトを通して芸術文化の面白さや魅力を市民と同じ目線で発信することで、芸術文化と市民との距離を近づけ、芸術文化に触れる機会を増やす一助となることを目的とする。 ・レポーター同士の交流や、レポーターと取材対象者との交流を図ることで、芸術文化を通じたコミュニティの形成や、市民が芸術文化活動に関わるきっかけを創出することを目的とする。
(3) 活動内容
・編集会議（(7)「編集会議について」参照）への出席 ・市内イベントやサイト登録アーティストへの取材およびレポートの執筆
(4) 報償費
・1記事作成、公開につき、要領に規定の額を支払う。（大野城まどかびあボランティア参考） ※取材にかかる交通費等の経費は自己負担とする。
(5) 任期
・講座受講翌年度より3年間 (理由) 講座受講により執筆等のノウハウを取得し、それを活かした「芸術文化と市民を近づける」という事業目的に貢献してもらうという趣旨を鑑み、一定の活動期間を担保することが事業を取組む上で、有効であると考えため、任期を設定することとする。
(6) 定数
各年10人、最大30人以内

3 編集会議

(1) 目的
各レポーター同士の交流を深め、主体的に関わる環境を整える。また、新たなレポーターを育成するレポーター講座との連携を図りながら、新旧レポーター同士の出会い、交流の場とする。
(2) 対象者
令和7年度、8年度活動開始したツナグトレポーター10名
(3) 内容
第1回（6月7日実施済）①新旧レポーターでの自己紹介 ②アイスブレイクワーク

	③ツナグトサイト操作方法、取材場所決めについての説明
第2回（9月実施予定）	①レポート読み合いと感想の共有 ②取材にあたって不安や困ったこと等の共有
第3回（12月実施予定）	①レポート読み合いと感想の共有 ②取材にあたって不安や困ったこと等の共有
第4回（2月実施予定）	①アイスブレイクワーク ②記事作成のポイント ※最終回のみ坂口麻衣子氏を講師として派遣する

4 ツナグトレポーター養成講座内容

(1) 開催日時
第1回 令和8年12月6日（日） 第2回 令和8年12月13日（日）（※現場での取材実践） 第3回 令和9年1月10日（日） 第4回 令和9年1月24日（日）
(2) 場所
大野城まどかびあ301会議室、中央コミュニティセンター
(3) 講座内容
① 基本的なレポート作成スキルに関する講義 ② 芸術文化事業の取材体験（実践体験） ③ レポート作成と添削 ④ 振り返り
(4) 講師
坂口 麻衣子氏（株式会社 ホーホウ）
(5) 講座実施にあたってのポイント
レポートの執筆方法を学ぶと同時に、受講生同士の「交流・つながりを深める」ような講座内容とする。
(6) 講座受講後について
ツナグトレポーターとして活動することを前提としているため、講師に意見を尋ねつつ、市で登録の可否を決定する。